

こぱんはうすさくら 児童発達支援 ガイドラインアンケート実施結果を公表します

こぱんはうすさくらでは、より良いサービスを提供するため、「児童発達支援ガイドライン」をもとに保護者様のご意見やお子様の成長状況を把握し、教室での今後の取り組みを明確にしていくことで、支援の質の向上とお子様の成長につなげてまいります。

◆ 草加神明教室 ◆

★保護者様からのご意見

項目	いただきましたご意見
環境・体制整備	マット運動など家で出来ないことをやってもらえて嬉しい。
適切な支援の提供	コロナがある程度落ち着いたら、公園や動物園、水族館などの施設へ行く活動があると良い。
保護者様への説明等	いつも先生に話を聞いてもらっています。 今は難しいと思いますが、機会があれば参加したい。
非常時等の対応	避難訓練で地域の避難場所まで避難する練習をしている。
満足度	毎回楽しんでます！ ありがとうございます。

★教室での自己評価

項目	改善策及び取り組み状況
環境・体制整備	構造化することで、より過ごしやすい環境を作っていくため普段の支援場面から気づきを職員間で共有し、検討していく。
業務改善	研修を受講することで特性に合わせた支援やアプローチの仕方を学べた。プログラムの企画や支援の振り返りの際に学んだことを活かしていく。
適切な支援の提供	コロナ禍でも可能なお出かけを検討していく。 人ごみを避ければむしろ密を避けた支援が行える。 手をつないで歩く練習などやっていく。
関係機関や保護者との連携	コロナ禍では教室で保護者会などを行うことは難しいがZOOMなど活用して行えないか検討していく。
保護者様への説明責任等	送迎の際にお伝えする支援の様子は、保護者様へどう伝わるかを考えながら、事実をしっかりと伝えられるようにしていく。
非常時等の対応	定期的に避難訓練は行っている。避難訓練を行った際は、おたよりやブログなどで様子を保護者様へ伝えていく。